

平成24年度 一般会計当初予算説明資料

8款 土木費

2項 道路橋りょう費

1目 道路橋りょう総務費

道路企画課(内線7696)

(単位：千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備 考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新)鳥取自動車道全線開通PR事業	2,060	0	2,060				2,060	
トータルコスト	3,669千円(前年度0千円) [正職員0.2人]							
主な業務内容	PR事業							
工程表の政策目標(指標)	高速道路整備を地域振興につなげる。							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

平成24年度に大原IC～西粟倉IC間が供用し、鳥取自動車道が全線開通する。このことから、関西方面との交通の利便性が向上し、鳥取県としてもビジネスチャンスが拡大することになるが、全線供用時期、無料の高速道路についての知名度が低い状況である。

そのため、鳥取自動車道の全線開通をPRし、観光客増加、企業誘致、県産品販売拡大等の基礎作りを行う。

2 主な事業内容

県内及び県外の道路利用者に鳥取自動車道が全線開通すること、無料であること、時間短縮効果を周知する。

○開通チラシの作成・配布

・高速道路SA・PA、道の駅等で配布。

○開通PRシールの作成

・各種イベント時に配布、県から送付する各種文書等への貼付等により周知。

○西日本高速道路株式会社と連携した広報

・鳥取自動車道に近い高速道路上の道路情報板への掲示、跨道橋に横断幕設置を行い、高速道路利用者への絞った広報を行う。

また、他部局との連携により鳥取自動車道による利便性だけでなく、鳥取県の地域の魅力も併せて発信し、鳥取自動車道による来県促進を図る。

(参考) 鳥取自動車道に関連したその他の取組

①他部局の取組

担当部局	事業名	事業内容
関西本部	鳥取自動車道全通に向けた関西圏における情報発信	・媒体広告による広報(情報誌、広告スペース等) ・高速バスラッピング など
観光政策課	実感！近くて快適！鳥取県アクセス向上PR強化事業	・テレビ番組、観光動画、情報誌等による広報 ・鳥取自動車道全線開通キャンペーン など

②鳥取自動車道に関連した地域団体の活動の支援

因幡街道交流会議が鳥取自動車道沿線の地域活性化を行っており、県としても必要な支援を行う。  
H23活動 道の駅「清流茶屋かわはら」をSAの代替施設として鳥取自動車道から誘導する社会実験  
H24活動 H23の社会実験の結果検証、範囲を拡大した誘導の取組の展開

3 これまでの取組状況・改善点

鳥取自動車道の県内区間開通時に併せてPRを実施してきたが、県外、特に関西方面への鳥取自動車道の周知をさらに図るため、平成23年7月に包括的相互協力協定を締結した西日本高速道路株式会社と連携し、鳥取自動車道へつながる中国縦貫自動車道の道路情報板の活用やSAなどでPRを実施する。